

継続事業評価調書
【河川事業】

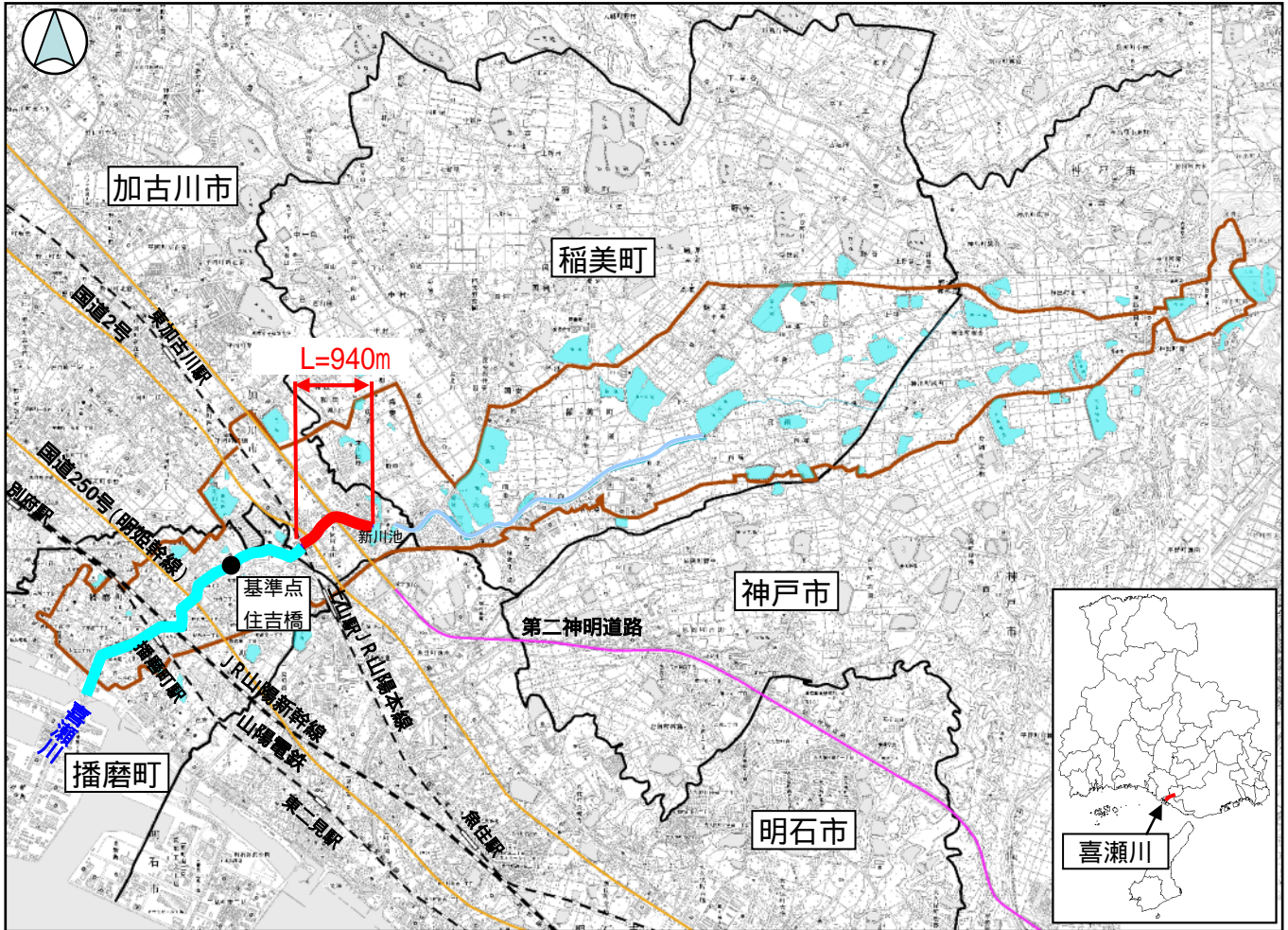
二級河川 喜瀬川

土木局 河川整備課

喜瀬川水系河川整備計画概要

凡例	
—	今回再評価区間
—	整備済区間 ¹
—	流域界
—	市町界

¹ 今回の河川整備計画の整備目標流量に対して流下できる断面が確保されている区間



河川整備計画の概要

策定年度	平成19年度		
対象河川	喜瀬川水系の法河川区間(流域面積19.8km ²)		
整備目標流量	住吉橋地点 180m ³ /s(概ね30年に1回程度の降雨で発生する洪水)		
整備区間	河川名	No	延長(m)
	喜瀬川		JR山陽本線橋梁上流～新川池下流 940
整備期間	平成19年から概ね20年		

今回事業評価対象区間

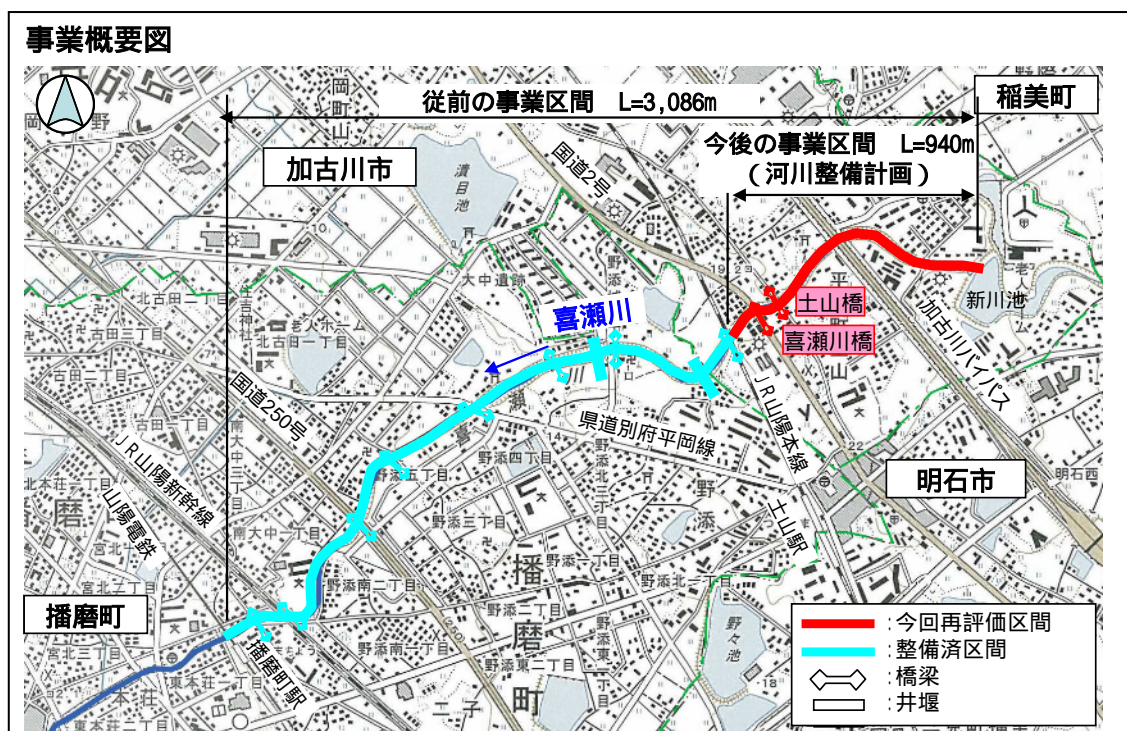
【二級河川 喜瀬川 総合流域防災事業】

[従前] 従前の整備内容での比較

	現計画	前回評価時点
事業採択年度	昭和 52 年度	昭和 52 年度
完成予定年度	平成 36 年度	平成 39 年度
総事業費	57 億円	57 億円
整備延長	3,086m	3,086m
整備区間	播磨町野添～加古川市平岡町土山	

[今後] 河川整備計画に即した整備内容の比較

	現計画	前回評価時点
河川整備計画策定年度 (事業採択年度)	平成 19 年度	平成 19 年度
完成予定年度	平成 36 年度	平成 39 年度
総事業費	14 億円	14 億円
整備延長	940m	940m
整備区間	加古川市平岡町土山	



事業変遷

昭和 47 年 : 6 月洪水 (浸水家屋 75 戸)
 : 7 月洪水 (浸水家屋 161 戸)
 昭和 49 年 : 7 月洪水 (浸水家屋 178 戸)
 昭和 52 年 : 中小河川喜瀬川改良工事全体計画書策定
 (小規模河川改修事業着手 (L=3,086m 山陽電鉄～新川池))

平成 10 年 : 事業評価 (再評価第 1 回)

平成 15 年 : 事業評価 (再評価第 2 回)

平成 16 年 : 喜瀬川水系 河川整備基本方針策定
 J R 山陽本線 喜瀬川橋梁までの整備完了 (L=2,146m)

平成 17 年 : 総合流域防災事業に移行 (L=3,086m 山陽電鉄～新川池)

平成 19 年 : 喜瀬川水系 河川整備計画策定 (L=940m J R 山陽本線～新川池)

事業評価 (再評価第 3 回)

平成 20 年 : 河川整備計画の公共事業等審査会への報告

□ : 今後の事業として位置付け